

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: R6年 2月29日

事業所 きっず・らるげっと

保護者等数(児童数) 8 回収数 8 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ		わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
			いいえ				
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	7	1			人数が多いと臨時利用を断られることがある。	1日の定員数10名なので、それ以上の利用希望がある時は受け入れができない場合があります。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	7	1			上記の理由と同じ	スタッフに急な欠勤が2名以上なければ、10名定員に対して対応が可能であるように人員配置をしています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	1				バリアフリーにはなっていません。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8					
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	7	1			利用できる日が週に1回だけ	週1日利用に関わらず、全員の利用者や保護者のニーズを聞き取り、支援計画会議で子どもの課題や強みを分析した上で支援計画を作成しています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	1			上記と同じ	契約の時にはガイドラインに基づき支援計画が作成されることを保護者に伝え、ガイドラインに則って、子どもの支援に必要な項目や具体的な支援が個別支援計画に反映されているかをいつでも確認できるよう、児童のロッカールームにガイドラインを設置し閲覧可能にしています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8					
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	7	1			利用日数が少なく、判断ができない。	活動プログラムは一部固定化しているものもありますが、児童の発達や利用時間に合わせてプログラムを工夫し、提案しています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4		1	3	保育所に行っているので必要がないと感じている。	現在障がいのない子どもと活動する機会は設けていませんが、地域の交流イベントは開催する予定です。
適切な 支援の 提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	8					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	8					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	5		1	2	利用した日に何をしたかを教えてもらえるが、こちら側の要求に対応してもらえないことがある。	昨年度から保護者向けにペアレントトレーニングを開催しており、子どもとの向き合いや対応について一緒に考えています。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか					上記に同じ	利用の前には保護者から子どもの状況や体調を聞き取り、事業所では子どもが何をし、何があったかを保護者へと伝えることで共通理解をはかっています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	6	1		1		随時、電話や面談、SNSでも相談を受付けています。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	4			4	・参加したことはない。 ・特に今のところ必要がないと思っています	毎年保護者会を開催し、子育てについて話し合っています。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	7		1			できるだけ相談や申し入れについて対応し体制整備に努めていますが、状況により難しい場合があるので、提案を提案するようにしています。
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	7		1			保護者との意思の疎通、伝達において個々の状況に合わせて対応しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている						
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	7			1		電子情報はクラウドで保管・管理し、書類の保管は鍵付き書庫を利用しています。
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	4			4	マニュアルがあるのは知っているが訓練を実施したという記憶はなかったように思う。	必ず年に2回避難訓練をし、消防署へ防災訓練通報書を提出しています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	4			4		避難訓練とは別に地震に備えた防災訓練もおこなっています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	8					
	23	事業所の支援に満足している	7			1		利用日以外にも受け入れの対応ができるよう、キャンセルが出た場合に保護者へと通知します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。